

保存版

防災 ハザードマップ



令和3年3月

座間市防災情報

座間市緊急連絡メール



防災行政無線・声自動応答サービス

市内に設置しているスマートフォンから発信します。
お問い合わせなさい場所や、もう一度聞きたいときは音声自動応答サービスをご利用ください。

番号: 0120-673-679



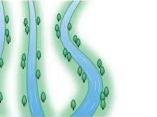
洪水・内水氾濫

1 座間市では台風や大雨による災害は 何が想定される?

洪水・内水

川の氾濫

- 市内には、相模川・横川・久久戸川の3河川が流れています。
- 大雨により水位の上昇や氾濫が発生するおそれがあります。
- 河川の水位や管理者からの情報をもとに、氾濫のおそれがある場合は避難情報を発表します。また、川辺から離れるか、建物の2階以上へ避難してください。

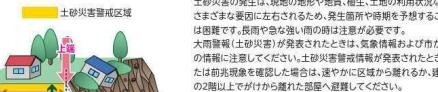


内水氾濫

- 最も恐い雨などにより雨水浸透が遅つかなくなれば、道路や宅地で冠水が発生するおそれがあります。
- 住宅付近の落葉などを消し飛し、雨水が流れようとしておきましょう。



土砂災害(かけ崩れ)



土砂災害の発生は、現地の地形や地質、植生、土地の利用状況などさまざまな要因に左右されるため、発生位置や時期を予測することは困難です。長時間かかる強引の時は注意が必要です。

大雨警報(土砂災害)が発表されたとき、气象情報および市からの情報に注意して下さい。土砂災害警報情報が発表されたときまたは前兆現象を確認した場合は、速やかに区域から離れるか、建物の2階以上へ分けられ離れた部屋へ避難してください。

- 主な前兆現象
 - 小石やバラバラ落ちてくる
 - がけひび割れができる
 - がけから水が湧き出る
 - 湧き水が止る
 - 地鳴りがする

防災ハザードマップを活用しましょう

防災ハザードマップは、想定する最大規模の雨量がある場合の洪水浸水想定区域、大雨による内水氾濫想定区域、かけ崩れ(土砂災害)により被害を受けるおそれのある区域(土砂災害警戒区域)、避難場所などの防災施設情報を表示しています。

自宅や学校、職場などがどの区域に位置するのか、避難場所はどこにあるのか、備蓄品など日々からの備えについて確認し、災害時に適切に行動できるようにしておきましょう。

自らの命は自ら守る意識を持ち、日ごろから備えておくことが大切です。

5 地震発生! その時どうする

地震発生時の行動マニュアル

地震発生

最初の大きな揺れは数分間

- 自分の家の安全を確保
- 頭と足を守る
- 落とす物を避ける
- 家具の断面に気をつける



数分 → 揺れが止またら

みんなの無事を確證 火災の発生を防ぐ

- 火災の警報(消火作業はない) → ブレーキを切る
- ガス栓を閉める
- 室内でも靴を履く

緊急対応

- 大声を出す、笛やブザーを鳴らす → 何かをたいて注意を引く
- 避難 → 救助活動、消火活動

家の周りの点検 隣近所の安否確認

前回地図などないか家の周囲を点検する

電柱、路盤、道路標識などに注意する

隣家に声をかける

→ 時(いつき)集合場所へ一時(いつき)避難場所

外傷と絆創膏一般電話・携帯電話で → 火災・急救119番

数十分 → ジャラなどで正しい情報を

ラジオ・テレビ・ラジオ放送機器など

協力して消火活動、救助・医療活動

→ 時(いつき)集合場所へ一時(いつき)避難場所

必要行動

- 負傷者は救助、危険な場所から避難させる
- 消火、放水など
- 水、食料、衣類等用具品の確認
- 避難場所、避難所、給水地点などを防災ハザードマップで確かめる

座間市防災対策総合ガイドの活用

自然災害に対する日々の備えなどについて、詳しく掲載しています。防災ハザードマップと併せて活用しましょう。



2 避難場所へ行こう! ちょっとまって...



大型の台風が
東側に接近して...

避難場所へ避難する
には怎麽準備したら
いいのかしら?
ちょっと待って、
私も避難しないよ
いけないのかしら?
ハザードマップで
確認してみましょう!

1 自宅が洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域に入っているか確認しましょう

自宅が被水または土砂災害の発生がある区域でない場合は、原則避難をする必要はありません。

2 安全な場所に移動することが避難です

「避難とは、雨(水)を避けることです。市が開設する避難場所へ行くことだけではなく、安全な場所で移動することも避難行動です。

3 避難に時間がかかるときと避難するときは、早めに行動を開始しましょう

高齢者や身体の不自由なひとなど避難するときは、天候が悪化する前に早めに避難を開始してください。

屋外への避難がきっかけで危険な場合は、建物の2階以上で安全な部屋へ避難してください。

6 災害情報の取得、家族や知人と連絡が
取れるよう備えておきましょう

家族で話しあう

会社

パート

どこに集まる?



災害発生時に家族がみんな一緒にいるとは限りません。

自宅が被災している場合、どこに家族はまとまっているか事前に決めておきましょう。また、電話がつながらないなど、家族や知人と連絡をとることができなくなる場合があります。災害用伝言板やSNSなどの活用について記載しておきましょう。

NTT災害用伝言ダイヤル171

災害発生により電話がつながりにくかった場合、NTT東日本から提供される声の伝言板です。

伝言の録音

1 (x)(x) XXX-XXXX

2 171

3 伝言の再生

伝言の録音が可能な電話番号は、被災地にある固定電話の電話番号です。

NTT災害用伝言ダイヤル171および各携帯会社の災害用伝言番号は毎日午前6時頃利用できます。

いざという時に備えて、家族で体験してみましょう。

●毎月1日、15日

●正月三日(1月1日～3日)

●防災ボランティア週間(1月15日～21日)

●防災週(8月30日～9月5日)

体験してみましょう!

NTT災害用伝言ダイヤル171および各携帯会社の災害用伝言番号は毎日午前6時頃利用できます。

いざという時に備えて、家族で体験してみましょう。

●毎月1日、15日

●正月三日(1月1日～3日)

●防災ボランティア週間(1月15日～21日)

●防災週(8月30日～9月5日)

我が家が防災メモ

我が家が持っている場合は、必ず記入しておきましょう。

地震

自宅が損壊、壊滅した場合

第1候補

第2候補

風水害

洪水・土砂災害のおそれがある場合

西中学校、朝倉、西ノ谷公民館は対象外

第1候補

第2候補

3

避難するなら
準備しなきゃいけない
物があるよね?
食べ物や飲み物は
もらえるのか?

4

避難場所では食べ物や飲み物などの必要な物は自分で用意してください

台風や大雨時に市が開設する避難場所は、災害のおそれなくなるまでの期間一時的に開設する場所です。大規模な震災や火災などでは、自宅が被災した方が、一定期間生活する避難所は支援内容などに違いがあります。

避難所と避難場所の違い

避難所	避難場所
定義	自宅が被災し居住することができなくなってしまった方が一定期間生活する施設
行くとき	自宅が被災し居住できなくなったとき
飲食物支援	あり
不可	不可
ペットの受け入れ	不可

避難するときの注意点

避難するときは空き地と通路に注意してください。

災害時は、住むや居候への避難被災が発生します。

また、電力復旧時ににおける火災にも注意が必要です。

避難するときは、フレークーや戸口戸網を確認しましょう。

7 災害に備えた備蓄と持ち出し袋

備えてあるか確認し、いつでも使えるようにしておきましょう

備蓄品	(発災後から数日間生きてるための備蓄)	非常持ち出し袋 (避難する際にすぐに持っていく袋)
食料(1人あたり3食×7日)	衛生用品(便所・生理用品)	
カセキン・ボーバー	保育料・飲料水	
ボーラップ	マイナーリアリテラント	
飲料水(1人あたり3L×7日)	マスク・消毒液・体温計	
使い易い食器	(感染症対策)	
乾電池	家族に必要なもの	
常備薬	・オムツ・ミルク用品	
防寒着・カイロ	・母子手帳・フレルギーカードなど	
防災用具	・下着・靴下	
トレイ・ペーパー	・内履き・靴入れ袋・ゴミ袋	

ローリングストック法

どんなに備蓄する場所がない

日々の生活で消耗が近いもの消費します。

消耗した分を買います。

災害時や冷蔵庫の中でも保やすくなるものや毎日消費が近いものから順位を立てて、その後はトントン食品や保存食を買います。

食品の良い方や消費する順番を工夫し、使い切りましょう!

食べる(使う)

貰い(使う)

備える

貯める

情報伝達経路

避難勧告などの情報は、下図のように伝達されます。

